

和泉市議会だより



市の花「すいせん」

令和 4 年第 1 回定例会を 2 月 18 日から 3 月 25 日までの 36 日間の会期で開催し、令和 4 年度当初予算を含む議案等を慎重に審議しました。そのうち、令和 3 年度一般会計補正予算については、新型コロナウイルスワクチン接種事業の対象者拡充や、民間保育所等における保育士等の処遇改善を図るための保育士等処遇改善補助金などを含む事業費を上程し、可決しました。

令和 4 年第 2 回定例会は 6 月 10 日開会の予定です



議場風景（令和 4 年 2 月 18 日）

※ 撮影時のみマスクを外しております。

新年度予算を可決

令和 4 年度当初予算は、新型コロナウイルス感染症に関する臨時特別対策を最優先にしながらも、「和泉創発プラン」を基本に教育、安心・安全、にぎわいのあるまちづくりといった分野を中心に編成されています。

また、重点事業として、生徒の学力向上及び教員の働き方改革を目的とした全中学校へのデジタル採点・分析システムの導入、令和 8 年リニューアルオープンに向けた池上曽根史跡公園の整備、民間保育所等における新規採用保育士への就職支援補助などが新たに提案されました。

上記については予算審査特別委員会に付託の上、種々議論し、審査を行いました。詳細は 5 頁以降をご覧ください。

目 次

○大綱質疑	P.2 ~ 3
○常任委員会審査報告	P.3
○審議結果一覧表	P.4
○予算審査概要	P.5 ~ 6
○一般質問	P.6 ~ 9
○次回定例会の予定等	P.10

大綱質疑

市長の市政運営方針に対し、会派を代表して質問することで、今回は6人の議員が行いました。ここではその内容を一部要約して掲載しています。



市政運営方針について
日本共産党
原 重樹

問 市職員数について質問する。今まで、保育園や学校給食等の民営化などを進め、市職員数を減らし続け、現在の水道広域化も、消防の通信指令業務の共同化も職員の削減に絡んだ計画である。市職員数を増やしていく考えはないのか。

答 適正な職員配置を進める。

問 市長も掲げていた中学校の35人学級はいつから実施するのか。

答 令和7年度に実施する予定。

問 お買い物割引チケット事業について、マイナンバーカード取得者へのチケット加算は、公平性の問題があるのではないのか。

答 市民の利便性向上につながるもので、国のポイント制度も勘案して実施するもの。

問 富秋中学校区等まちづくりについてはPFI方式によるなし崩しの推進ではなく、一括・個別を含めた基本的な考えを明確にお答えいただきたい。

答 官民連携手法を採用し、施設一体型義務教育学校は単独、他の施設は一括発注とする。



新たな「人事改革」「教育改革」について
新政
明政会
山本 秀明

問 令和4年度改革の2本柱に位置付けた「人事制度改革」では、躍進プランで示された改革メニュー以外の、新たな取組も追加されるのか。また、私が提案している人事評価の相対化や、職責、能力、実績を給与に反映するための給与表の改定は行うのかを示されたい。

答 頑張る職員が報われる人事給与制度をめざし、外部有識者と市長も交えた議論を重ね実行プランを策定する。議員提案の案件についても、有識者会議で議論し方針を決定する。

問 もう一つの改革の柱である「教育改革」では学力向上に重点を置くと述べられたが、目的実現に向けての取組内容と、以前から学力向上の手段として提案している、塾代助成制度導入の考えを示されたい。

答 学力向上施策の検討は、外部有識者を交えた場で議論を行い、学力向上に資する取組を展開していく。議員指摘の、塾代助成制度は学力向上の手段として研究していく。



令和4年度
市政運営方針について
五月会
松田 義人

問 新設の危機管理部と障がい者就労支援センターについて。

答 危機管理部設置により災害対応の総合調整機能の強化を図る。障がい者就労支援センターは設置前倒しも含め検討。

要望 新型コロナウイルス感染症対策について、3回目のワクチン接種問題だけでなく、SDGsや人権の視点に立った取組を進めていただきたい。

保育士就労支援補助金制度の実施だけでなく、将来的には保育士をめざす方を応援する制度を創設していただきたい。

北信太駅前整備事業について、駅東側で営業されている店舗の理解を得て進めていただきたい。大阪府パートナーシップ宣誓証明制度について、今後は幅広く活用していただきたい。

信太山クロスカントリーの70周年を記念し、新たに設置される10のランニングコースにぜひ追加していただきたい。

「富秋中学校区等まちづくり構想」は、今後とも地元との協議・対話を行っていただきたい。



市長の
市政運営方針について
公明党
服部 敏男

問 新型コロナウイルスの3回目接種について、全国及び大阪府の平均接種率と比較して、本市の水準は平均を上回っているのか。

オミクロン株による感染拡大に伴い低年齢層の感染が目立つようになってきている。家庭内感染も増えて、保健所の業務が逼迫しているようだが、市として何か対応はしているか。

答 本市における2月13日時点の接種率は、65歳以上では35・17%、18歳以上では14・25%、全人口では11・9%となっている。2月15日付けで全国では10・3%、大阪府は9・0%で、平均を上回っている。次に、オミクロン株による感染拡大に伴う保健所業務の逼迫については、大阪府から職員の応援要請があった場合に、業務支援と連携強化に取り組んでいく。

要望 和泉市も感染者が急拡大している。大阪府では、毎日多くの死亡者も出ている。対応を更に強化し、市民の安心を取り戻していかなければならない。



令和4年度
市政運営方針を受けて
大阪維新の会
坂元 純一



市政運営方針と
「市民未来の要望書」
市民未来の会
谷上 昇

常任委員会審査報告

第1回定例会で委員会付託された議案の審査を行いました。

総務企画委員会（2月28日）

工事請負契約の変更について（和泉市新庁舎整備事業）

問 変更内容とその理由は。

答 変更内容は、飲食・物販棟の機能拡充及び工事期間延長に伴う契約金額の増額。

飲食・物販棟の機能拡充については出店意欲向上を目的に飲食・物販棟に係る設備工事を追加するもの。

工事期間延長については、立体駐車場において、新たに構造見直し等の必要が生じたため。

問 飲食・物販の営業時間は。

答 飲食事業者については、午前7時から午後10時。また土・日も営業。物販事業者については、平日の午前8時から午後6時まで営業予定。

都市環境委員会（2月25日）

公の施設の指定管理者の指定について（和泉市アグリセンター）

問 林業に関する取組について伺う。

答 森林活動者の裾野を広げる取組

を進める。また、施設建築に地場産材「いずもく」を採用し、「いずもく」の周知・啓発を行いたい。

問 ICT技術を活用した作業の効率化・省力化は可能か。

答 より多くの農家にICTを活用した農業技術の紹介などを行ってきたい。

要望 地元の担い手と良好な関係を築きながら、市の農林業の改革を行ってみたい。

厚生文教委員会（2月24日）

令和3年度和泉市一般会計補正予算（第12号）

問 保育士等処遇改善補助金の概要は。

答 新型コロナウイルス感染症及び少子高齢化への対応が重なる保育士等の処遇を改善するため、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、令和4年2月より収入を3%程度引き上げる措置が国において講じられた。このことから、本市の保育士等の賃金改善に係る費用について園に補助するもの。

要望 賃上げ効果が継続され、適切に処遇改善がされていることをしっかり確認した上で、補助金を交付していただきたい。

問 人事制度改革について、多様化する政策課題に対応できる職員・実務経験のある社会人採用枠の確保、国と対峙してでも制度改革を行うようなタフな職員の育成についての考えは。

答 状況に応じた職員確保に努め、地方から国を動かす組織風土づくりを行うと共に、頑張る職員の意欲成果能力を評価し給与制度改革に反映させていく。

問 教育改革について、支援の必要な子供たちにも寄り添った学びの必要性は。

答 誰一人取り残さない教育改革としていく。

要望 子育て支援について、時代に合った保育サービスの充実に向け、市内保育園等の入所手続や一時預かりの申請などの早期のオンライン化を要望する。

南部地域等まちづくり計画については、本市の地形を生かしたコンパクトシティの考え方に立つべきではないか。

本市から発信していく進取果敢な改革に期待する。

問 和泉市が他市町村と比べ魅力を持ち、選ばれる街であるための人材育成や行政に関する施策を継続し要望させていただいていますが、この度の「頑張る職員が報われる」その内容について考えをお聞きたいします。

答 外部有識者の意見も聞いたうえで検討を進め、頑張る職員が報われる人事給与制度を構築したいと考えています。

要望 このたび示された市政運営方針は、市政施行100周年の華々しい未来に向けたスタートであります。

市長からの回答をうけ、私たち市民未来の会もそのビジョンを共有できました。

市長並びに職員の皆様、我々立場は違いますが目的は同じであります。

これから、市民未来の会所属議員は市民からの声を聴き、調査研究し様々な視点でこれまで以上に議論を重ねていきたいと考えています。その声をさらに市政運営へ反映していただきますようお願いいたします。



定例会審議結果一覧表

件名		委員会	本会議
令和4年度和泉市当初予算 ・ 一般会計 ・ 国民健康保険事業特別会計 ・ 介護保険事業特別会計 ・ 後期高齢者医療事業特別会計		可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
令和4年度和泉市当初予算 ・ 公共用地先行取得事業特別会計 ・ 水道事業会計 ・ 公共浄化槽事業会計 ・ 病院事業会計 ・ 公共下水道事業会計		可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市手数料条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市附属機関に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について		可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
【初日即決】教育委員会委員の任命について			同意(全会一致)
専決処分の承認を求めることについて (令和3年度和泉市一般会計補正予算(第10号))	【総務企画委員会所管分】	承認(全会一致)	承認(全会一致)
	【厚生文教委員会所管分】		
専決処分の承認を求めることについて (令和3年度和泉市一般会計補正予算(第11号))	【総務企画委員会所管分】	承認(全会一致)	承認(全会一致)
	【厚生文教委員会所管分】		
工事請負契約の変更について(和泉市新庁舎整備事業)		可決(賛成多数)	可決(賛成多数)
財産処分について(平井・納花財産区財産)		可決(全会一致)	可決(全会一致)
公の施設の指定管理者の指定について(和泉市庁舎駐車場)		可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)	可決(全会一致)
公の施設の指定管理者の指定について(和泉市アグリセンター)		可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市都市計画法施行条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)	可決(全会一致)
和泉市立総合医療センターの料金等に関する条例の一部を改正する条例制定について		可決(全会一致)	可決(賛成多数)
令和3年度和泉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)		可決(全会一致)	可決(全会一致)
令和3年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)		可決(全会一致)	可決(全会一致)
令和3年度和泉市水道事業会計補正予算(第2号)		可決(全会一致)	可決(全会一致)
令和3年度和泉市公共下水道事業会計補正予算(第2号)		可決(全会一致)	可決(全会一致)
【3月25日追加議案】和泉市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について			可決(賛成多数)
【3月25日追加議案】令和3年度和泉市一般会計補正予算(第13号)			可決(全会一致)
【3月25日追加議案】令和4年度和泉市補正予算(第1号) ・ 一般会計 ・ 国民健康保険事業特別会計 ・ 介護保険事業特別会計 ・ 後期高齢者医療事業特別会計 ・ 水道事業会計 ・ 公共下水道事業会計 ・ 公共浄化槽事業会計			可決(賛成多数)
【議員提出議案】地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書			可決(賛成多数)

上記の他、議案6件、報告2件、監査報告10件をそれぞれ可決等しました。

※ 賛否等詳細は市議会ホームページをご覧ください。



令和4年度当初予算 総額約1,269億円を可決

前年度当初予算比

- ◇ 一般会計 722 億円 (1.0% 減)
- ◇ 特別会計 約 407 億円 (5.0% 増)
国民健康保険事業、公共用地先行取得事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業
- ◇ 企業会計 約 140 億円 (1.8% 増)
水道事業、公共下水道事業、公共浄化槽事業、病院事業

◆ 委員会構成 ◆

◎：委員長、○：副委員長、委員は議席順に掲載

◎服部 敏男	○遠藤 隆志	早乙女 実
埜田 英伸	関戸 繁樹	山本 秀明
スベル・デルフィン	浜田 千秋	石原 日出子
坂元 純一	谷上 昇	大浦 まさし

Q 予算審査特別委員会での質問項目

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ◇市たばこ税について ◇人事給与制度改革の進め方について ◇議会映像配信機器管理委託料について ◇町会連合会加入促進補助金について ◇大阪府人権啓発・人材養成事業負担金について ◇南部地域等移住支援補助金について ◇駐車・駐輪事業北信太駅前整備安全対策について ◇一般国道480号線における防犯灯設置について ◇シティプラザ出張所でのパスポート交付について ◇参議院議員通常選挙事業について ◇社会福祉協議会補助事業について ◇片耳難聴への理解を深める対応策について ◇ふれあい配食サービス委託料について ◇高齢者おでかけ支援事業助成金について ◇特定不妊治療助成費4月からの保険適用について ◇子宮頸がん予防接種委託料について | <ul style="list-style-type: none"> ◇合葬墓(複数人の埋葬墓地)の整備について ◇和泉中央線渋滞対策検討委託料について ◇北信太駅前整備事業について ◇信太山丘陵里山自然公園整備事業について ◇既存建築物耐震化推進事業まちまる事業について ◇学校水泳授業の民営化へ向けた進め方について ◇学校教育支援事業について ◇在日外国人児童生徒サポート事業について ◇学校給食食物アレルギー対応検討委員会について ◇歴史遺産活用事業について ◇文化振興財団理事長の報酬について ◇総合スポーツセンターの稼働率向上について ◇体育館でのドローン使用許可について ◇地域密着型認知症対応型共同生活介護について ◇上下水道のインフラマネジメントについて |
|---|--|

※委員が行った質問の一部を掲載しています

予算討論

本会議最終日に行われた一般会計及びその他会計の討論を一部要約して掲載しています。採決の結果は審議結果一覧表(4ページに掲載)をご覧ください。

一般会計予算

【賛成討論】

■新型コロナウイルス感染症対策では、お買い物割引チケット事業及び臨時休業等の際の児童等へのPCR検査に取り組み、教育・生涯学習環境の充実では、(仮称)榎尾学園等の整備、また、全中学校にデジタル採点・分析システム及び中学校1年生を対象としたリーディングスキルテストを導入。さらに、市内公共施設においては自習室拡充や、そのオンライン予約システムを導入する。長年の課題であった青少年の家等の改修にも着手。出産・子育て環境の充実では、民間保育所等の施設整備を支援し、新規採用保育士への就職支援補助も行う。健康・福祉施策の充実では、高齢者おでかけ支援事業の配布チケットの金額を増額。にぎわいのあるまちづくりでは、市内4圏域でバランスよく着手し、北部地域では北信太駅前を整備、北西部地域では新たなホテルの誘致補助金を計上、中部地域では案内サインの設置・交差点渋滞解消のための改良工事、南部地域では道の駅のリニューアル等を行う。安全・安心のまちづくりでは、新庁舎の引き続きの整備と消防本部庁舎の移転を進める。歳入確保・コスト削減の取組では処分可能な公有財産の積極的な売却等スリムな行政の実現に取り組む。その他重点事業として、富秋中学校校区等まちづくり事業を引き続き推進、人事制度・教育改革の検討にも取り組む。以上様ざまな分野で施策の充実がなされており、一定評価できる。

【反対討論】

■研修内容として納得できない自衛隊体験研修、毎年指摘している大阪府人権啓発・人材養成事業が予定されている。また、マイナンバーカードがなければ利用できない自動交付機の設置(次ページへつづく)

や出張所の廃止は市民に不便を強い、カード所持者へのお買い物割引チケット加算配付は公平性も損なう。生活保護行政では増員などの対策が図られておらず、富秋中学校区の小中一貫校では水泳授業の民間委託を推し進め、にじのとしょかんの代替機能についても不明確なままである。学校給食の民営化についてはコスト面・安全・安定性の観点からも適当ではない。

特別会計予算 企業会計予算

【賛成討論】

■市民福祉向上のため、所要の予算措置が講じられている。

【反対討論】

■国民健康保険事業（関連議案含む）

府の統一保険料に合わせ限度額の引き上げを行うのではなく、国に抜本的な解決策を求めるべきである。

■介護保険事業

高齢者おむつ代助成制度を縮小する予算となっているが、引き続き同様の助成制度を実施することは可能であると考える。

■後期高齢者医療事業

軽減措置を終了したうえ、保険料の2割負担を導入するという制度の改悪である。

一般質問

10人の議員による市政全般に関する一般質問の内容を一部要約して掲載しています。



自治体間広域連携
について

大阪維新の会

飯阪 光典



問 今後、さまざまな分野で他自治体との連携を進め地域全体で行政課題への対応が必要と考えるが「広域連携」への見解は。

答 調整が必要となるが実現できれば持続可能な自治体運営を図る上で有効と考える。

問 府の「広域連携に関する報告書」にある「埋蔵文化財業務」へ「公平委員会」へ「行政不服審査会」について連携の可能性は。

答 「埋蔵文化財業務」調査研究から活用まで一体で取り組む必要があることから適当でない。「公平委員会」受託団体において、ノウハウの蓄積により安定した審査体制の確立が見込まれる。委託団体においては、経費、業務量の削減が見込まれるが、デメリットもあり調査・研究する。「行政不服審査会」一定のメリットはあるが、効果の把握ができていないので研究を行う。

要望 広域連携の必要性を認識しているにも関わらず、現状があまりにも弱腰。自治体間広域連携の前進を要望する。

問 広域連携を検討中の水道事業について、健全運営中での統合を検討する根拠は。

答 老朽管更新の加速化及び技術職員の割合増を図り補助金を最大限に活用するため。
要望 大阪広域水道企業団への統合決定まで残すところ1年。しっかりと情報提供を行い議論すること。また、行政目線での判断ではなく、市民目線での判断を要望。



和泉市の情報発信・
富秋中学校区等
まちづくりについて

公明党

吉川 茂樹



問 市の情報が様ざまに発信されている。その情報を確認する場合、スマートフォンは欠かせないものとなっている。総務省では、全国展開で「デジタル支援事業」を行っているが、市の状況は。

答 市内携帯事業者やシルバー人材センターでも同様の事業を実施しているため、市としては参加していない。

要望 今後、スマートフォンを使用している証明書発行など便利になる一方、デジタル格差の解消が重要な政策課題でもある。「講座に出向く」から「講師に来てもらう」と考え方を変え、出前講座に取り入れるなど、格差解消に向けて取り組んでいただきたい。

問 富秋中学校区等まちづくり構想の中で、多世代交流拠点施設基本計画案が示された。現時点でこの施設の特徴があまり見えないように思うが、この施設の在り方についての市の考え方は。

答 地域の方々の意見を聴取しながら検討しており、多様な仕組みや維持管理も含めた建物計画など民間のノウハウを生かせる提案が得られるよう進めていく。

問 小中一貫校における図書館の地域開放の考え方は。

答 学校運営上の授業がスムーズに行えることを前提に、地域の誰もが気軽に利用できるよう引き続き検討していく。



富秋中学校区
まちづくりの
入札問題について
日本共産党 原 重樹



問 富秋中学校区の小中一貫校は官民一体型のデザインビルド方式を採用すると聞いているが、何を提案してもらいたいのか。

答 安全で効率的な施工計画や教室配置計画などを考えている。

意見 具体的には何も出てこないし、基本設計だけでなく、要求水準書も委託のようなので、これでは「お任せ」の建設になる。

問 業者を募集する民間のサウンディング調査ではゼネコンが7者、維持管理事業者が3者だけだが、何者入札すると思うのか。

答 より多く参加してもらえよう努める。

問 ゼネコン7者等の事業者名は。

答 本音に近い意見を聴かせてもらうため、事業者名は非公表を前提として公募した。

意見 維持管理事業者が3者しかなく、グループを組成してもその3者ぐらいになるのではない。業者名も非公表では、市が業者間競争を抑制していると思えない。

問 市営住宅・多世代交流施設・公園について、質の違う市営住宅は別発注にすべきではないか。

答 敷地への建物配置計画や除去工事など関連が強いため一括発注と必要がある。

意見 業者にとっては「うまみ」がなくなるが別発注にすべきだ。業者に「お任せ」になっており、実質的な競争も期待できない官民一体の入札には反対である。



和泉市の観光振興
について
公明党 服部 敏男



問 日本の経済成長に向け、感染症が収まらないなか、また終息後を見据えて、今何をやるかが問われている。市として観光振興にどう取り組みたいのかを検証したい。市は「和泉市観光振興戦略プラン」に加え「和泉市観光アクションプラン」を策定し、観光振興を進めている。その中で魅力創出重点エリアと位置付けられたミュージアムタウン及びヒストリータウンの核となる久保惣記念美術館・池上曽根史跡公園において利用客をどのように増やしていくのか。

答 美術館の認知度向上のため雑誌や新聞への広告掲出やネットを活用したイベント等PRを行い、館長による特別展講座も実施している。令和4年度は開館40周年特別展と西宮市大谷記念美術館との交換展を予定。西宮市で久保惣記念美術館展が開催され、京阪神地域の認知度向上に繋げる。

池上曽根史跡公園では、池上弥生フォートコンテストや桜サーカス公演等実施。(仮称)池上プレイステージの整備に取り組む。遺跡発掘体験ステージ、憩いの空間のカフェステージ、グラウンドゴルフ、スケートボードを楽しめる多目的広場など4つのステージを整備。令和8年度オープンをめざす。

要望 今後は感染拡大防止策の徹底と、当面国内旅行の需要を喚起しつつ、インバウンド回復に備え取組を進めていただきたい。



学校給食について
大阪維新の会 遠藤 隆志



問 府内において、給食の無償化または一部補助を行っている自治体について伺う。

答 食育推進を理由として恒久的に無償化を行っているのは田尻町。新型コロナウイルス感染症の影響による保護者の経済的負担軽減等を理由として期間限定で無償化または一部補助を行っている自治体は16自治体である。

問 本市における給食費無償化、一部補助の考えについて伺う。

答 令和3年度の児童生徒数により試算すると、年間7億1千4百万円と多額の財源が必要となり、給食施設の老朽化や学校施設の大規模改修など優先して取り組まなければならない課題も多いことから、現段階では無償化については考えていない。

一部補助とした場合、全額無償化と比較し、市の負担は少ないものの、毎年多額の財源が必要となることから、現時点では考えていない。

問 無償化も含めた本市の学校給食の在り方について、所管外ではあるが、区長・大学講師等の経験もある副市長の見解を伺う。

答 食育や給食メニューは、任意組織での決定が前提。誰が無償化を決定し、その財源を捻出するのか、公会計化するのか、私会計を維持するのか、わかりづらい仕組みになっている。学校給食の在り方について、見直しや整理が必要と考える。



和泉市立総合
医療センター
駐車場問題について
明政会
坂本 健治



問 和泉市立総合医療センターは、平成30年4月に建て替えて4年が経ち、外来患者数は旧市民病院の倍になっている。これにより医療センターの入りが大変渋滞し、駐車場も満杯で入れない状況である。周辺の住民や利用者からも多くの苦情が寄せられているが、問題解決のために何か対策は考えているのか。また、和泉中央線からの出入口を一方通行にし、岸和田南海線を出口にすれば、滞留する車を敷地内に入れることができ、渋滞対策にも効果的と考えられるが市の見解は。

答 令和2年度に駐車場の台数を9台、さらに令和3年度に18台増設し、現在は270台確保している。今後約75台増設する予定としており、これにより入り口や駐車場の問題は解決すると考えている。入り口の導線の変更は考えてないが、今回の指摘も踏まえ、増設後の状況を見ながら迅速に対応できるよう検討する。

要望 今回の質問でも明らかなのは問題点に対しての総合的な観点からの洗い出しや関係各所との連携ができていないということである。担当課の努力も一定認めているが、根本的な問題解決のためにも今回提案した渋滞対策を実施できるよう要望する。

その他の質問項目

・納税者に対しての待遇改善について



泉北クリーンセンター
土日・年始の受け
入れ要望について
市民未来の会 大浦 まさし



問 前々回の一般質問において泉北クリーンセンターへの直接持ち込み搬入及び現在受け付けていない土日受け入れに対して早急な協議を行ってもらえるように要望をした。今回は土日受け入れ実現に向けて重ねてお願いをするともに、さらに年末年始の受け入れに対しても対応していただきたい旨の質問をする。

年末年始の泉北クリーンセンターに搬入できる日について聞く。

答 令和3年の年末は12月28日まで、令和4年の年始は1月17日からの受け入れとなっている。

問 他市等の近隣クリーンセンターの状況を聞く。

答 おおむね、年末は12月28～31日まで、年始は1月4～5日から、岬町は年末が12月25日まで、年始が1月8日からとなっている。

要望 この質問から他市等の近隣クリーンセンターでは土日・年始の進んだ受け入れ状況が確認できた。

泉北クリーンセンターでも近隣同様の対応をしていただけるよう、早急な協議を行っていたるように要望する。



市の大切な山間部の
永遠性のために
今なすべきこと
公明党
坪田 英伸



問 市の大切な山間部に永遠性を持たせることは、我が国・全世界の緑に永遠性を持たせることに通じると確信する。市内面積30%（甲子園球場530個分）相当の広大な山林の管理をする林業の職人さんは何人か。

答 前回の国勢調査での林業就業者数は12人である。

要望 少人数で広大な山林を保全していただくことに頭が下がる思いである。

小学生時代、お父さんと林業体験をしながら、木を選ぶところから創作物の完成までを楽しんでいた幼なじみがいる。現在は有名な手作り家具職人になっている。発達障がい児のための学習机を開発する際には、二人で夢を語り合った。20代はうまくいかず沈んでいた彼が木材に救われ、木材関連の仕事で再起を果たし大活躍している。「幼少期に山林に親しんだ人が将来、木材関連の仕事につく可能性がある」ということを彼が証明した。林業や製材業の人材育成や後継者創りに、様々な支援をお願いする。また木材の地産地消のために、公共施設建築や改修・小中学校の改修や授業での木材使用・公園のベンチ等あらゆる場面で市産木材の活用を要望する。林業の職人さんは12人、山間部人口は市全体の1%、林業や山間部に限らず『社会の中の少人数を大切にしたい』を改めてまいりたい。



信太山丘陵について

無会派

小林 昌子



問 信太山丘陵にはかつてスポーツ施設の建設計画があったが、市民運動の結果、H23年9月議会で和泉市初の請願採択となり、自然は守られた。また、環境省のHPでも重要な里地・里山として紹介されている。現時点での公園計画面積及びその用地取得・整備費、また管理棟整備費用と概要は。

答 計画面積は15・6ヘクタール。用地取得費約13億6千万円、整備工事費は約3億9千万円を見込んでいます。管理棟建設費は約6千万円、「いずもく」を使用した約185平方メートルの木造平屋建てとしており、令和6年度中の一部開園をめざしている。

問 軒下が広ければ雨天時の作業や見学時の説明の場にもなるが、軒の深さの計画は。また、開園後の管理運営方法等はいくつ頃決定か。加えて、丘陵の貴重種名は。

答 雨天時でも3クラス程度の児童に対応できるよう奥行3メートル程度の軒下を計画。管理運営方法は民間企業や公共施設管理公社の管理とし、活動するボランティアは管理者の元で保全活動やプログラム運営の一部に携わるケースや民間企業とボランティアを想定。運営先は令和5年度中に決定。絶滅危惧一類に指定されている植物はトキソウ、コバナノワレモコウ等5種類。動物ではカスミサンショウウオの1種類。



メタバース・Web3
(ブロックチェーン・
NFT)

大阪維新の会

井阪 雄大



問 デジタル分野の作品などをふるさと元寄附の返礼品とする考えはないか。

答 デジタル分野における返礼品は、日常的にインターネットを利用している寄附者に検討いただける可能性はあると思われる。

意見 メタバースとWeb3は今後必ず行政が活用するテクノロジーだと確信している。その中でも今すぐ活用でき、市の課題を解決できると考えているNFTに焦点を当て質疑した。課題を解決できると考える理由は次の3点である。①魅力的なふるさと納税返礼品として、NFTを活用することで寄付額が増額する。②市保有の文化財をデジタル化するには多額の費用がかかるが、眠っているものを公開し、さらに価値を生み出すことで、費用についてまかなうことができる。収支がプラスになる可能性すらある。また、費用がかかり続けていたものが永続的に収益化でき、真正正銘の資産になる。③市の資源をアートの盛り込み、聖地巡礼需要を喚起することで、交流人口の増加に繋がる。

世界最高の人材と最大の資金を持つゲイブル・アップル・フェイスブック・アマゾン・マイクロソフトのうち3社が将来有望と読み、多額の投資を確定している分野に対し「可能性がない」と考えることは難しい。NFT活用に向け検討いただきたい。

和泉市議会委員会条例の

一部を改正する条例制定について

令和4年4月からの機構改革に伴い、新たに総務企画委員会の所管に「危機管理部の所管に属する事項」が追加されました。

人事案件に同意

次の方々を任命することについて、議会として同意しました。

教育委員会委員

なかにし まさと
《新任》中西 正人（京都府長岡京市）

任期：令和4年3月18日～令和8年3月17日

意見書・決議

2件の意見書を可決し、関係機関へ提出しました。

- ・介護職員の処遇改善に関する手続きの簡素化と対象職種の拡大を求める意見書
- ・地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書

1件の決議を可決しました。

- ・ロシアによるウクライナへの侵略を非難する決議

議場システムのご紹介

議場の傍聴席には、会議音声をリアルタイムで自動文字起こししたものを表示するモニターやヒアリンググループ補聴援助システムを導入しています。

ヒアリンググループって？

音声が届きにくい方へも音声がはっきり聴こえる装置のことで、誘導コイル付補聴器・人工内耳を装着されている方は、「Tモード」に切り替えることで議場内の音声を聴くことができます。

ヒアリンググループ受信機の貸し出しもできますので、ご希望の方は議会事務局にてお申込みください。

委員会協議会の録画配信を始めました！

令和4年第1回定例会分より、市議会ホームページで、委員会協議会の録画映像を配信しています。また、上記を含むすべての録画映像配信期間について、1年間から5年間に変更し、より長くご覧いただけるようになっています。

議会の情報を発信

◇市議会ホームページ

・議会中継

本会議や委員会の様子をライブ中継しています。録画映像は会議終了から3日程度でご覧いただけるようになり、5年間見ることができます。

・一般質問・大綱質疑要旨

議員が行う質問項目を定例会ごとに掲載しています。

・会議録速報版

会議を開催してから約1ヵ月後に校正前の会議録を公開しています。その後、正式な会議録を公開した時点で速報版は削除します。

・会議録の検索

過去に開催された会議内容を発言者やキーワード、開催年などで検索することができます。

・議員名簿（個人詳細ページ）

各議員の詳細を見ることができます。



市議会ホームページはこちら。

※ QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

令和4年第2回定例会の予定

日 程	会 議	場 所	開会時間
6月 3日(金)	議会運営委員会	委員会室	午後 1 時
6月10日(金)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時
6月15日(水)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
6月16日(木)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
6月17日(金)	総務企画委員会・協議会	委員会室	午前10時
6月21日(火)	議会運営委員会	委員会室	午後 1 時
6月27日(月) ～29日(水)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
6月30日(木)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時

議事の都合により変更される場合もありますので、詳しくは議会事務局へお問合せください。

令和4年第1回定例会・委員会の傍聴

	開催期間	傍聴者	ライブ映像 中継閲覧者
本 会 議	2月18日 ～3月25日	8人	97人
常任委員会	2月24日 ～2月28日	0人	53人
予算審査 特別委員会	3月5日 ～3月10日	1人	74人

※ 新型コロナウイルス感染症予防のため傍聴の制限をしておりました。

2月24日の厚生文教委員会協議会のライブ中継において映像の乱れがありましたこととお詫び申し上げます。また、録画映像配信につきましても同様に乱れがありますことをご了承ください。

市議会へのご意見をお聞かせください

市民の皆さまにとって、より身近で開かれた市議会となるようご意見を募集しています。郵便、電話、FAX、市議会ホームページの「ご意見・お問い合わせ」フォームなどからお寄せください。

〒594-8501

和泉市府中町二丁目7番5号

和泉市役所 議会事務局 総務課

電話：0725-99-8154(直通)

FAX：0725-43-4525

HPアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

